

記入例 (1)

30年 1月 15日

社会福祉法人杉並区社会福祉協議会
会長 小林 義明 あて

平成30年度 地域福祉活動費助成金申請書

下記のとおり関係書類を添えて、助成金を申請します。

フリガナ	スクールサポートボランティア		
団体名・グループ名	スクールサポートボランティア Lentamente (レンタメンテ)		
団体設立年	昭和	・	平成 28 年
団体種別	任意団体	NPO法人	その他 ()
フリガナ	スギナミ マチコ		
代表者名	杉並 街子		印
所在地・電話	〒167-0051 杉並区荻窪△-15-13 TEL : 03-△△△△-3939 FAX : 03-〇〇〇〇-2063		
連絡担当者 住所・電話・FAX (必ずご記入ください)	フリガナ おさくほ なみこ 氏名 荻窪 並子 〒167-0051 杉並区荻窪△-〇-△ TEL : 03-△△△△-2063 FAX : 03-〇〇〇〇-3939		
団体構成員	職員・スタッフ 8 名	会員 等	名
	利用者	ボランティア	名
<p>【団体・グループの目的】</p> <p>区内の小中学校で発達障害のある児童のサポートをしているボランティアは、それぞれがバラバラに活動している。このことから、お互いの活動の情報交換や日々の活動の悩みなどを共有できる場をつくり、皆が細く長く活動を続けられるように皆でサポートしていくことを目的としている。</p>			
これまでに受けた、 又は定期的に受けて いる助成金 (直近の3回)	助成団体名	助成年月	助成金額
杉並区社会福祉協議会 会員 ○印を付けてください	<input checked="" type="checkbox"/> 団体会員 ・ <input type="checkbox"/> 地域団体会員 ・ <input type="checkbox"/> どちらでもない		

記入例

地域福祉活動費助成事業計画

団体名・グループ名 **スクールサポートボランティア Lentamente**

事業名	「発達障害児のサポートを続けるための勉強会」	イメージしやすい事業名をつけてください。
どちらかに ○印をつけて ください。	(1) チャレンジ応援助成 上限 50 万円 (2) 定例活動活性化助成 上限 20 万円	
申請理由	※なぜ本会の助成金を必要としているのか記入してください。 区内では多数のボランティアが発達障害のある児童のサポートをしているが、学校ごとに個別で行っているため横のつながりが少ない。各ボランティアが活動を続けていくためには、仲間づくりや勉強会を開催する必要がある。しかし、現段階では勉強会を開催するにも講師謝礼の負担が大きい。区内における発達障害のある児童の暮らしに欠かせない活動であり、助成金を探したところ、貴会の目的に一致すると考えたため。	
お金が不足している理由だけではなく、なぜ本会の助成金を選んだのかご記入ください。	※申請事業の企画の経緯や達成しようとする目的・特徴など記入してください。 区内の小中学校で発達障害のある児童のサポートボランティアをしていると、他の子どもとの関係や本人の体調などに応じて様々な関わり方があることに気づく。では、どうすればよかったのか、もっと違った関わり方があるのではないかと、一人で考えるのは難しい。学校ですれ違うボランティアも「勉強の機会がほしい」と言っていた。とはいえ、活動現場にあった講座はなかなか見つからず、自分たちで企画してみようということになった。改めて小中学校でサポートボランティアをしている方を対象に、発達障害について学ぶ機会を設け、活動者がよりよいサポートができることを目的とする。	
事業目的	※いつ・どこで・だれが・なにを・どのようにするのか具体的に記入してください。 8月に区内の公共施設の会議室を借り、現在小中学校で発達障害児のサポートボランティアをしている方で、グループに属していない個人活動者を対象に開催する。 ○第1回 8月3日(月) 「医学的視点から見た発達障害」 講師：△△△クリニック ●● ●●● 氏 (医師) ○第2回 8月10日(月) 「障害のある児童への声のかけ方・接し方」・「情報交換会」 講師：◎◎◎発達支援センター ●● ●●● 氏 (臨床心理士)	
事業内容	2回目の講座では、声のかけ方・接し方について参加者同士でロールプレイを行ってもらい、自身の声のかけ方や接し方を振り返る機会としたい。	
工夫する点	※申請事業を実施する際に、工夫する内容をご記入ください。 小中学校が長期休みになる夏休みに開催する。また講座終了後、交流会を設け、仲間づくりを積極的にしていく予定である。	
実施時期	平成〇〇年 〇 月 〇 日 (〇) ~ 平成	事業の中でとくに工夫した点などを教えてください。
対象者	60人 (活動者) <u>50</u> 人、(会員) <u>10</u> 人	
会場	杉並区内の公共施設 (地域区民センター等)	

記入例

地域福祉活動費助成事業収支予算書

団体名・グループ名 スクールサポートボランティア Lentamente

	項目	予算額	積算根拠
	収入	助成申請金額	42,000
自己資金		15,100	年会費 24,000円（@3,000×8人）
参加費等		6,000	@100円×60人
その他（ ）			
計		63,100円	

	項目	予算額		積算根拠	
		自己資金 参加費等	助成金額		
支出	講演会謝礼		42,000	諸謝金（医師）14,000円×2時間 諸謝金（臨床心理士）7,000円×2時間	
	会場費	16,000		午後使用代（60人程度の会議室）×2回	
	印刷費	500		チラシ・資料代	
	行事保険代	3,600		@30円×60人×2回	
	その他消耗品	1,000		紙代（チラシ用・資料用）	
	小計	21,100	42,000		
合計	63,100				

添付書類チェック

- ①会則
- ②役員又は会員名簿
- ③団体（法人）の前年度事業報告書及び決算書 ※新規立ち上げ団体の場合はなし
- ④団体（法人）の本年度事業計画書及び予算書 ※すでに本年度の決算書がある場合は決算書
- ⑤団体（法人）の概要がわかるパンフレット等
- ⑥備品購入の場合は見積書（購入する店舗が作成した見積書）
- ⑦その他、社会福祉協議会より指定されたもの

※提出していただいた書類のうち、個人にかかわる情報は、本申請の審査以外には使用いたしません。